

M3T-NC308WA, M3T-NC30WA ご使用上のお願い -- 関数定義の仮引数宣言について --

Cコンパイラ(アセンブラ・統合化開発環境付き) M3T-NC308WAおよびM3T-NC30WAの使用上の注意事項を連絡します。

- 関数定義の仮引数宣言に関する注意事項

1. 該当製品

M32C/80,M16C/80,M16C/70シリーズ用Cコンパイラ:

M3T-NC308WA V.5.10 Release 1

M16C/60,M16C/30,M16C/Tiny,M16C/20,M16C/10,R8C/Tinyシリーズ用Cコンパイラ

M3T-NC30WA V.5.10 Release 1 および V.5.20 Release 1

2. 内容

関数定義の仮引数宣言に識別子(引数の名前)が記述されていないソースをコンパイルすると、Windows版ではアプリケーションエラーが発生し、EWS版およびLINUX版ではコアダンプが発生します。

2.1 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) レジスタで渡される引数を持つ関数が定義されている。
- (2) 関数定義の仮引数宣言に(1)のレジスタ引数の識別子が記述されていない。
- (3) 最適化オプション -O, -O1, -O2, -O3, -O4, -O5, -OR および -OS のいずれも指定されていない。

2.2 発生例

```
-----  
int func(int); /* 第一引数がint型なので、レジスタで渡される */
```

```
int func(int)    /* 発生条件(1),(2) */
{
    return 0;
}
```

3. 回避策

関数定義の仮引数宣言に識別子を記述してください。

```
int func(int);    /* 関数宣言では仮引数の識別子の追加は不要 */
int func(int i)   /* 関数定義に仮引数の識別子"i"を追加 */
{
    return 0;
}
```

参考： ANSI規格では、関数定義の仮引数宣言で識別子を省略することはできません。ただし、引数がないときの"void"を除きます。この場合、識別子は付加できません。

4. 恒久対策

本内容は、次期バージョンアップの際に改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。